2024（令和6）年度　研　究　計　画　書

部門名

【研究組織】（必要に応じて行を増やしてください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏名 | 所属・職名 | 具体的役割分担 |
| 研究代表者 |  |  |  |
| 研究分担者 |  |  |  |
| 研究分担者 |  |  |  |
| 研究協力者 | 〇〇　〇〇 | 〇〇〇〇 | スーパーバイズ |
| 協定締結企業 | △△△△ |  | 〇〇にかかる技術提供 |

【研究計画】

|  |
| --- |
| Ⅰ．研究計画の概要 |
| １． | 研究テーマ |  |
| ２． | 研究概要 | （10行程度で記載してください。） |
| ３． | 研究背景 | （先行研究及び関連文献の検討を含めて記述してください。）※引用文献は文筆要領に従い記載してください。 |
| ４． | 研究目的 |  |
| ５． | 研究意義 | （実践的意義・学術的意義を含めて記述してください。） |
| ６． | 研究方法・研究デザイン | 該当する□に✔を記入してください。１）□量的研究　　□質的研究　　□混合研究２）□横断研究　　□縦断研究３）□既存データの解析　□文献レビュー　４）□観察　□面接　□質問紙　□フィールドワーク５）□介入研究（□無作為化比較試験RCT　□RCT以外）６）□単部門研究　□複数部門研究（部門と大学教員との共同研究も含む）□単機関研究　　□多機関共同研究７）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ７． | 参加者適格基準（場所を含む） | □保健医療職者　　□患者　　□被災者　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□未成年者　（□18歳未満　□16歳未満）選択基準：除外基準： |
| ８． | 参加者数 |  |
| ９． | 研究期間データ収集期間 |  |
| 10． | 参加者の募集方法 |  |
| 11. | データ収集方法 |  |
| 12. | データ分析方法 |  |
| Ⅱ．研究倫理日本赤十字看護大学研究倫理審査委員会により、研究倫理審査を行います。　※申請予定　　月世界医師会の「ヘルシンキ宣言」以降の研究倫理に関する宣言、および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針ガイダンス」「看護研究における倫理指針」「疫学研究に関する倫理指針」等の趣旨に沿って倫理的配慮を記載してください。 |
| １． | 説明に基づく同意 | （説明と同意、強制力の排除、同意撤回、代諾、アセント、オプトアウト） |
| ２． | 個人情報・プライバシー保護 | （個人情報・要配慮個人情報の有無、プライバシー保護、匿名化、データ保管と破棄、収集したデータの二次利用の可能性） |
| ３． | 安全と危険利益と負担 | 該当する□に✔を記入してください。介入・調査の侵襲性　□あり（□軽微な侵襲　□軽微を超える侵襲）□なし薬剤または医療機器の使用　□あり　□なし遺伝子解析　□あり　□なし危険/負担：（介入による負担の他、研究参加のための時間や費用の負担を含む）安全/利益： |
| 補償 | 補償措置　□あり（具体的に記入してください。） □なし |
| ４． | 報告・相談体制 | （研究計画変更、有害事象等の発生、研究の中止、終了等の報告等）（参加者からの問い合わせ先窓口と具体的対応等） |
| ５． | 利益相反 | □あり（具体的に記入してください。）□なし |
| Ⅲ．その他 |
| １． | 他の研究費併願申請状況 | 該当する□に✔を記入してください。□科研費（文部科学省-日本学術振興会科研費JSPS）□日本赤十字学園□その他（具体的に記入してください。）□なし |
| ２． | 研究結果の還元 | □学会発表（具体的学会、予定時期を記入してください。）□論文発表（具体的学会、予定時期を記入してください。）□ＨＰ公表 |

【添付資料】（該当する□に✔を記入してください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 研究計画書 | □ |
|  | 倫理教育受講証 | □別添 |
|  | 同意説明文等 | □同意説明文　□同意書　□同意撤回書 |
|  | 参考になる資料 | □（施設への協力依頼書、参加手順書、アンケート用紙、ポスター等） |
|  | その他 | □（他施設の倫理審査承認書等） |